



▲自分の命は自分で守る

5月28日、春日台中学校で「自分の命は自分で守る」をテーマに防災講座が開催され、同校の1年生約80人が参加しました。生徒は、避難や2次災害防止の方法などを聞いた後、割れたガラスに見立てた卵の殻を素足で踏む体験などを行いました。講座をとおして「日常的な備え」の重要性を認識したのではないのでしょうか。【福島 順一】



▲めまい、ふらつきを改善しませんか

6月12日、早川自治会館で早川地区健康普及員による「めまい・ふらつきを改善しませんか? めまい元気体操講座」が開催され、34人が参加しました。めまい、ふらつきの原因や治療法の講話があった後、めまい体操を体験しました。めまい、ふらつきに関する知識を再確認できたのではないのでしょうか。【片岡 廣一】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲蟹ヶ谷公園のハス

6月14日、蟹ヶ谷公園で撮影しました。同公園のハスが、咲き始めました。今年は、少し早いでしょうか。これからしばらくは、きれいなハスが楽しめます。ぜひ、午前中にどうぞ。【段木 武】



▲笑いとおしゃべりいっぱい市

6月10日、曇り空の下、深谷大上ふれあいの家で大上地区社会福祉協議会による笑いとおしゃべりいっぱい市が開催され、170人ほどが参加しました。同協議会の皆さんが、前日から煮物やカレーなどを準備しました。当日は、用意された料理などを参加者が食べ、飲み、大いに盛り上がり、楽しんでいる様子でした。【大滝 隆司】



▲手のひら大のタイサンボクの花

6月13日、中村地区センター付近の道路際の大きな木に、白い花が咲いていました。モクレン科のタイサンボクで、乳白色の花と光沢のある葉が特徴です。花は、手のひらを広げたぐらいの大きさがあり、昨年に引き続き今年も見事に咲いていました。【馬場 正勝】

保育や子育て支援に必要な知識・技能を学ぶ

支援員研修

表の日程、市役所314会議室他で子育て支援員研修を開催します。

保育や子育て支援分野の各事業に従事する上で、必要となる知識や技能などを修得します。コースは①地域型保育②ファミリー・サポート・センター事業の2コースです。市内で保育や子育て支援分野の職務に従事しているか従事を希望している方対象。定員①20人②10人(抽選。従事者・従事予定者優先)。費1500円(テキスト代)。①は他に見学実習先が求める健康診断や予防接種などの費用。子育て支援課(☎70・5615)か子育て支援センター(保健福祉プラザ内。☎77・1121)にある受講申込書(市ホームページからダウンロード可)に記入し、8月31日までに同課☎252-1192(住所不要)へ郵送か直接。同課。

日時	内容
10/3(水) 10:00~15:25	基本研修
10/6(土) 10:00~15:25	
10/7(日) 10:00~16:55	専門研修(共通科目)
10/9(火) 10:00~16:25	
10/17(水) 10:00~14:45	
10/18(木) 10:00~17:35	専門研修(選択科目) 【①地域型保育】
11/1(木) 10:00~17:55	専門研修(選択科目) 【②ファミリー・サポート・センター事業】

※基本研修・専門研修(共通科目)は①②とも同じ科目を受講 ※①は他に見学実習(市内保育所で2日間)あり

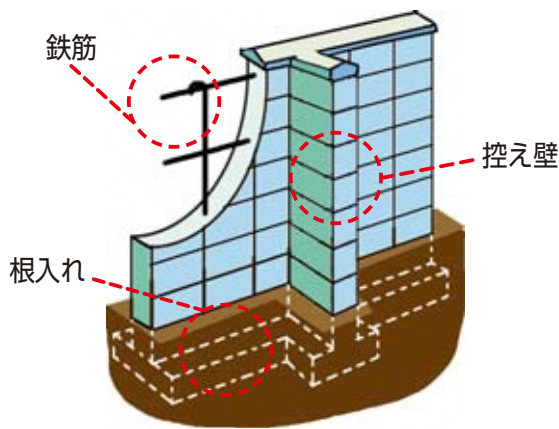
ブロック塀などの安全点検をしましょう

6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震では、倒壊したブロック塀などによる被害が発生しました。

ブロック塀などは、年数とともに老朽化し、ひび割れや傾きなどが発生することがあります。下のチェックポイントについて、外観で1~5の項目をチェックしましょう。一つでも適合していない場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

市では、ブロック塀などを撤去したりする際に、費用の一部を補助します。詳しくは建築課に問い合わせてください。

維持管理は所有者や管理者の責任です。定期的



に安全点検を行うなど、適切な管理に努めてください。

同課☎70・5632。

	補強コンクリートブロック造の塀(鉄筋のあるブロック造)	組積造の塀(れんが造、石造、鉄筋のないブロック造など)
1	・高さは地盤から2.2m以下か	・高さは地盤から1.2m以下か
2	・厚さは10cm以上か(高さが2mを超える場合は15cm以上)	・厚さは十分か
3	・長さ3.4m以下ごとに、高さの5分の1以上突出した控え壁があるか(高さが1.2mを超える場合)	・長さ4m以下ごとに、厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか(塀の厚さが基準の1.5倍以上ある場合を除く)
4	・コンクリートの基礎があるか	・基礎があるか
5	・傾き、ひび割れなどはないか	・傾き、ひび割れなどはないか
6	《専門家に相談しましょう》 ・塀の中に直径9mm以上の鉄筋が縦横とも80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部と基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか ・基礎の根入れの深さは30cm以上か(塀の高さが1.2mを超える場合)	《専門家に相談しましょう》 ・基礎の根入れの深さは20cm以上か

